全国社会福祉法人経営者協議会

第 18 回社会福祉法人経営青年会　千葉大会　2014

～アパホテル＆リゾート　東京ベイ幕張ホール～

できることから始めよう！

エーデル土山のCSR活動

エーデル土山　　中島　健作

Text By　　kensaku　nakajima

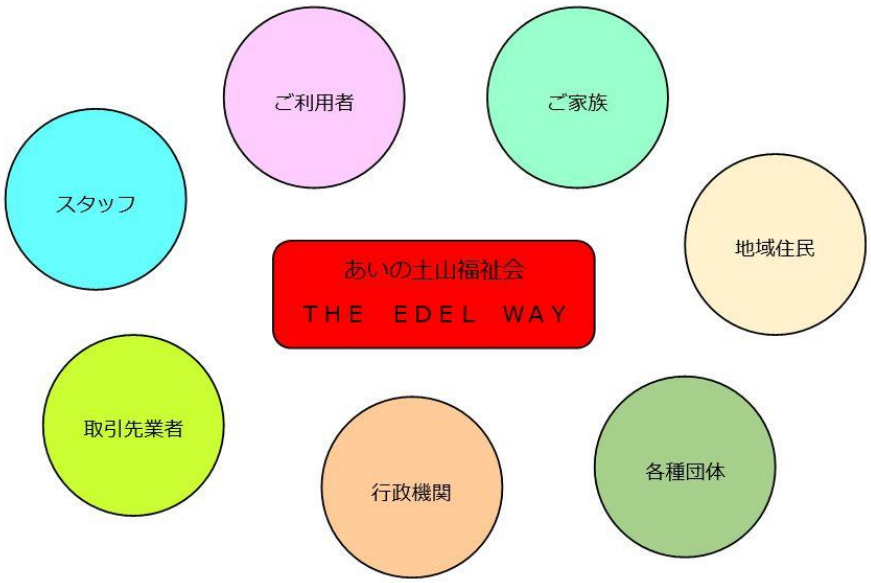
Edel Tutiyama.

Copyright ©Edel tutiyama All Rights Reserved.

『私たちにできるＣＳＲ』

ＣＳＲとは法人の社会的責任と解されますが、我々社会福祉法人は、民間企業よりもより強い公共性があることを踏まえ、より積極的に社会貢献を考えていく使命があると考えています。近年、社会福祉法人に対する世論の目は厳しくなっていると、報じられています。『自分たちが世に存在している価値とは何なのか、もっと社会の公器として役に立てることはないのか』という基本スタンスを持ち積極的に社会的責任を果たせるよう、『ＣＳＲ遂行室』というプロジェクトを立ち上げました。

私たちに関係するものを８つの領域に分類し、それぞれに対して当法人が、どのような好影響を与えることができるのかという視点でＣＳＲの基本方針を策定しました。



ＣＳＲ基本方針

ご利用者、ご家族、スタッフ、取引先をはじめてとするステークホルダーの皆様からの信頼と支持を持続的な成長への礎とするために法人全体のＣＳＲの指針として『エーデルＣＳＲ基本方針』を定めます。この方針の下、ＣＳＲ推進室ではそれぞれの分野での優先課題を見つけ、執行室や委員会活動での取組を強化していきます。

できることから始めよう！
エーデル土山のCSR活動

『たゆまぬ努力でさらなる社会貢献を』

①経営の考え

規模拡大へチャレンジする風土を。健全で透明な経営を。公的機関として適正な情報開示を。

エーデルは滋賀県、甲賀市の地域福祉の期待に応えていきます。

②ご利用者との関係

安心できる環境を。適切でわかりやすい説明を。エーデルは利用者の満足度を高めるため全力で努力します。

③スタッフとの関係

チャレンジできる環境を。健康で充実した仕事内容を。適切な労務管理を。エーデルはスタッフの健康と遣り甲斐を支え、共に成長していきます。

④地域住民との関係

公器としての自覚を持った社会貢献を。地域に根差した法人運営を。エーデルは地域にとって必要不可欠な法人を目指します。

⑤取引先業者・ビジネスパートナーとの関係

相互の信頼関係を。公正な取引関係を。ＷＩＮ×２のパートナーシップを。エーデルは取引先の皆様とともに発展していきます。

⑥行政機関との関係

各種法令の徹底順守を。適切な情報開示を。エーデルは常に法令に則った健全な事業運営を心掛けます。

⑦各種団体との関係

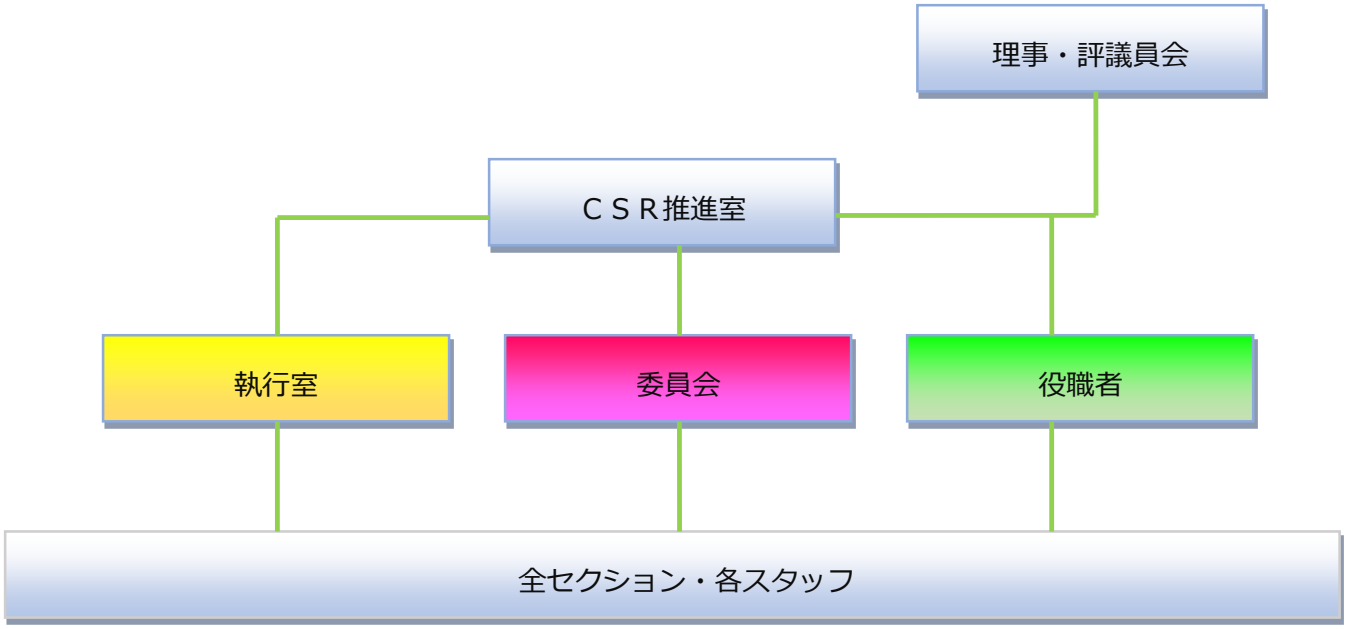
広い視野での関わりを。保身ではなく社会貢献を。エーデルは社会貢献を常に念頭において、建設的な参画で各種団体と関わります。

⑧環境保全との関係

エーデルは環境保全について法人としての目標設定し体系的な取り組みを実施します。

ＣＳＲ推進体制／ＣＳＲアクション

ＣＳＲを強力に推進していくために、執行室及び委員会制度を活用していきます。各執行室及び委員会ではＣＳＲ推進室で探った各項目・分野において取り組むべき事項について、対応していきます。また各役職者はＣＳＲ推進室の方向性を各スタッフに定期的に説明を行い、情報共有と連携をとりながらエーデル全体のＣＳＲ意識の向上に取り組んでいます。



できることから始めよう！
エーデル土山のCSR活動

et.
Edel Tutiyama.

2014 年度　活動目標

Corporate social responsibility promotion room

①経営の考え

項　　目	2014 年度　活動目標	担当制度／担当責任者	達成度
ＣＳＲの基本方針の策定	・エーデル土山ＣＳＲ基本方針を策定・開示	イメージアップ委員会	
ＣＳＲの強力推進体制	・各執行室、委員会制度を活用	各室長、委員長	
	・毎月定例のＣＳＲ推進室にて各項目の進展状況の確認	ＣＳＲ遂行室	
ＣＳＲ重要課題の特定	・地域問題の確認作業	事務局、地域コーディネーター	
人権尊重	・人権憲章の策定	人権尊重委員会	
	・人権研修の充実	〃	
コーポレートガバナンス	・理事、評議員会の随時開催	役員	
	・理事数の検討と選定	評議員会	
リスクマネジメント	・事業継続活動（ＢＣＰ）の策定	経営戦略・設備管理室	
	・食糧備蓄の強化充実（サバイバルフーズ）	経営戦略・設備管理室	

②ご利用者との関係

項　　目	2014 年度　活動目標	担当制度／担当者名	達成度
利用者の安全と安心	・リスクレベル４を出さない	リスクマネジメント委員会	
相談体制	・相談体制の公開	イメージアップ委員会	
	・ヘルプページの開設（Ｑ＆Ａ）	〃	
	・災害情報の提供（ＳＮＳ）	設備管理室	
苦情解決体制	・第三者委員会活動	接遇向上委員会	
プライバシー・情報保護	・プライバシーポリシーの徹底	事務局	
利用者満足度・意識調査（ｃｓ）	・ＣＳ調査の実施	相談室・居宅支援事業所・ＤＳ	

③スタッフとの関係

項　　目	2014 年度　活動目標	担当制度／担当者名	達成度
雇用対策	・退職年齢の引き上げ	人材確保・労働室	
	・障がい者雇用の促進	〃	
労働条件	・災害時の安否確認体制構築	経営戦略・設備管理室	
	・各種手当類、給与規定の見直し	経営戦略・設備管理室	
	・サマーフェスティバルでのファミリー参加交流	サマーフェス実行委員会	
	・フレックスタイムの拡大	人材確保・労働室	
	・時間単位での有給取得制度	〃	
社会保障	・災害時の安否確認	経営戦略・設備管理室	
コンプライアンス	・ＴＨＥ　ＥＤＥＬ　ＷＡＹの浸透強化	介護室	
	・人権尊重に関する資料配布	人権尊重委員会	
安全衛生	・トリプルゼロの実施（メンタル不調、腰痛、残業）	安全衛生委員会	
	・有給取得率の目標設定クリア	〃	
	・心と体の相談窓口設置	〃	
人材育成・教育	・次世代育成研修の開始	事務局	
	・スタッフ自らが研修を選択できる制度策定	〃	
	・資格取得研修（介護福祉士／介護支援専門員）	〃	
	・小チーム制度発足	ユニット型特養	

④地域住民との関係

項　　目	2014 年度　活動目標	担当制度／担当者名	達成度
コミュニティへの参画	・地域コーディネーターの設置	岡田・中島	
	・地元小中学校への課外授業（キッズクラブ）	岩田・村井	
	・地域清掃活動への参加	ＣＳＲ遂行室	
	・サマーフェスタ内でのバザー開催（収益金は寄付）	サマーフェス担当	
地域防災・シェルター機能	・防災トレーニングの共催	設備管理室	
地域における社会問題把握	・行政機関との連携・調査	地域コーディネーター／管理職	

⑤取引業者・ビジネスパートナーとの関係

項　　目	2014 年度　活動目標	担当制度／担当者名	達成度
公正な競争、取引	サプライヤー行動規範の策定	事務局	
	サプライヤー行動規範の開示	イメージアップ委員会	
適切な資産運用	資金運用規定の策定	事務局	

⑥行政機関との関係

項　　目	2014 年度　活動目標	担当制度／担当者名	達成度
コンプライアンス	・コンプライアンス研修	法令順守責任者	
	・法人内自主点検の実施と強化	管理職	
	・加算要件確認	ＣＳＲ遂行室	
	・各種法令学習会	役職者会議内	
協力と連携	・地域包括支援センターとの連携	地域コーディネーター・居宅介護支援	
	・社会福祉協議会との連携	〃	
甲賀市協働事業	・引きこもり、不登校児支援協働事業提案	事務局	

⑦各種団体との関係

項　　目	2014 年度　活動目標	担当制度／担当者名	達成度
各種団体連携	・連携、参加の在り方　策定	事務局	
各種団体との協議	・各団体の役員会、会議に出席し議論に積極的に参画	各担当者	
近隣施設との協力	・防災協定の締結	設備管理室	
経営協	・全国大会での実践発表	各担当者	
老施協	・近老協での実践発表	各担当者	
滋老協	・社会福祉学会での研究発表	各担当者	
甲賀ブロック	・各部会への出席	各担当者	

⑧環境保全との関係

項　　目	2014 年度　活動目標	担当制度／担当者名	達成度
環境マネジメント	・太陽光発電の設置事業	経営戦略・設備管理室	
資源利用量	・エーデル環境目標策定（電力、水道削減）	〃	
環境保護	・ペーパーレス化の促進	メンテナンス委員会	
資源再利用	・ゴミの分別徹底	運転管理員	
	・使用済み文書のリサイクル活動	メンテナンス委員会	
	・ペットボトル、キャップ、リングプルの再利用	ＣＳＲ遂行室	
教育及び意識向上	・エコ研修の実施	ＣＳＲ遂行室	
	・環境保全向上を図る冊子をスタッフに配布	ＣＳＲ遂行室	

自己評価基準

Ａ＋：目標以上の高い成果
Ａ　：取組の成果が得られた
Ｂ　：取組を行ったが目標の成果は得られなかった
Ｃ　：成果はなかった
Ｄ　：取り組めなかった